

現役生の戦いはまだこれから 主に3年生の皆さんへ

2026年がスタートしました。いよいよ共通テストや一般選抜が迫ってきました。寸暇を惜しんで机に向かう、本気の顔が増えてきています。

最後の模試の判定は、2か月前の自分の姿。1・2月の、現役生の学力の伸びには、目を見張るものがあります。自分を信じて粘り抜いてください。

勝負はこれからです。どれだけ強い思いを持っているのか。気持ちの勝負です。

勝つために、何をすればいいのか。自分をごまかさずに、余計なことを考えずに、自分のすべきことをやり抜くことが大事です。

また、よく言われることですが、「**受験は団体戦**」です。進路が決まっている人も、これから決めていく人も、お互いが、周りの人たちの前向きな姿勢を尊重して、支えあえる良い雰囲気を保っていきましょう。

また、すでに進路が決まっている人は、残りの高校生活を大切に送ってください。目標は、将来の自分の進路の実現ですね。今手にしている「合格」は、その出発点に過ぎないのでから。

高校生活もあと1年 主に2年生の皆さんへ

11月に企業や公務員への就職を考えている人対象の「就職希望者集会」が開かれ、進路実現に向けて歩み出しました。

大学・短大・専門学校への進学を考える皆さん、自分の志望校や、志望学部・学科を考えられているでしょうか。また、学習も進められているでしょうか。進学希望者に対して、よく言われるフレーズは「基礎固めは、春休みまで」です。基礎が固まっていると、応用力はグングン伸びていきます。逆に、基礎を固めずに、問題集をいくら解いても結局は無駄になります。中途半端な学力では、応用力は付いていかないからです。

現時点で、その基礎固めのために残された時間は、3か月しかないのです。今、スタートを切りましょう！やるべきことを一覧表にして、具体的に書き出してみましょう。そうすると、伸ばしていくべき自分の得意な所と、手当てをすべき自分の苦手な所が、見えてくるはず。この時期に、すべきことは、ごまかさずに、今の自分と向き合うことです。

自分の今の力を伸ばすためには、何時間必要で、それをどこで、何を使って作り出すのか。具体的に、自分が今立っている場所を確認してください。「なんとなく足りないところがあるな」ではダメです。自分の姿と、正直に向き合ってください。

足りない点を、書き出したら、計画を立ててやってみましょう。自分の毎日の生活が変わっていくはず。必ずです。

小テストの勉強は、自分の身に付いていますか？
課題への取り組みは、自分の力になっていきますか？
授業中や、予習や復習の取り組みはできていますか？
自分の今の勉強は、入試当日に使えるものになっていますか？

自分が今、どの程度勉強ができているのかは、自分自身がよく分かっているはずです。目の前にあることの見直し、予習・授業・復習のサイクルを確立すること。それ以外に、何か他にすべき特別なことがあるわけではありません。高校3年生の0学期が始まりました。いいスタートを切ってください。

高校1年生もあと少し 主に1年生の皆さんへ

高校1年生も残すところ3学期のみとなりました。2学期には2年生への準備となる文理選択や選択科目の決定がありました。一人一人が自分の進路について考え、悩み、決断したと思います。2年生からはそれぞれの進路に向かって進み出します。1年生の間に高校生としての学習習慣、生活習慣を身につけて2年生でいいスタートを切れるようにしましょう。

3学期の過ごし方 1・2・3年生の皆さんへ

冬休みは、生活リズムを崩すことなく過ごせましたか？なにかと誘惑が多かったのではないのでしょうか。新学期のスタートとともに今一度生活と学習のリズムを立て直しましょう。

**“Well begun is half done”
(上手く始めれば半分終わったも同然)」**

この言葉は、古代ギリシャから伝わる格言（ことわざ）です。これは、物事の第一歩をしっかりと踏み出すことの重要性を説き、良いスタートを切れば、その後の達成も容易になる、という意味合いを持ちます。みなさんも新学期いいスタートを切ってください。

3学期の主な進路関係の予定

- 1月 -大学共通テスト自己採点（3年）
- 2月 -看護医療・栄養系ガイダンス（2年）
- 3月 -進路講演会（1・2年）
-校外進路ガイダンス（2年）